



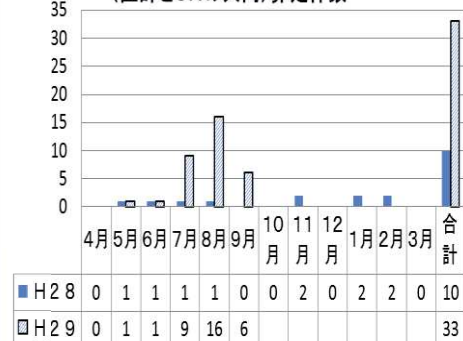
がん患者指導管理料算定の報告と協力依頼

がん性疼痛看護CN 児玉

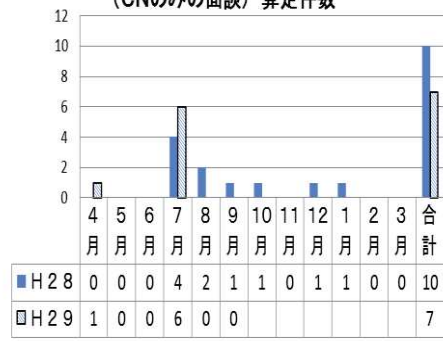


がん患者、ご家族に対し医師と認定看護師が共同して面談を行い意思決定、不安軽減など援助して算定しています。医局会、師長会で情報発信してから依頼件数が増えています。

がん患者指導管理料1 (500点)
(医師とCNの共同)算定件数



がん患者指導管理料2 (200点)
(CNのみの面談)算定件数



こんな時は、情報をください。

治療方針についてICがある、不安が強い、今後のことで悩んでいるなど・・・CNだけでも面談できますので児玉か、清武緩和ケアCN、前村がん化学療法CNにご相談ください。

肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症アセスメントスコアと対策で**中リスクの患者**
B001-6 **肺血栓塞栓症予防管理料(305点)**算定が出来ます

術中、術後、人工呼吸器装着の患者など（不動の状態が続く患者）は、フットポンプ、弾性ストッキングによる予防が重要です。



深部静脈血栓症(DVT)とは、
深筋膜より深部の静脈に血栓が生じる病態であり、その殆どが下肢及び骨盤内の静脈に無症候性に発症します。
肺血栓塞栓症(PTE)の発症原因のほとんどが深部静脈血栓症(DVT)であり、PTEの最重症症例では失神、ショックや心停止で発症する症例もあるため、DVTの予防対策が大切になります。

予防のための **弾性ストッキング** で
医療機器関連圧迫損傷 (MDRPU)を作らない!!! ためには

- ◇適切なサイズを着用する
- ◇ストッキングを十分に引き上げ、均一な圧迫圧が得られるようシワがよらないようにする
- ◇力まかせに引っ張ると、ストッキングの繊維の配列が乱れ、圧迫圧が変化することがあるため半円を描くようにゆっくり引き上げる
- ◇ストッキングが伝線すると圧迫圧が不均一になるため、爪などでストッキングを傷つけないようにする
- ◇足の形や大きさが特異的な場合は弾性包帯へ変更する
- ◇ストッキングがしわになった状態や折り返した状態で使用はしない

ぜひ各勤務帯毎に皮膚の観察をしてください♡

丸まり、折り返しが無い

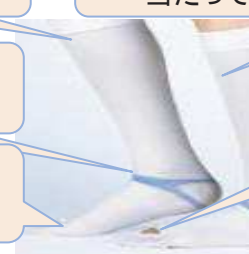
腓骨頭に当たっていない

潰瘍や発赤がない

しわがない (足背部に多い)

モニターホールから足先が出ていない

爪の循環不全がない



連絡先 手術室(260)
手術看護認定看護師 山菅